

いつでも 願い届けて16年 地域の声を出発点に。

議会に送っていただき4期16年。
みなさんから聞き出した暮らしの実態や願いを市政に届けてきました。
みなさんの声が私の力です。
税金のムダづかいや福祉・住民サービスの切りすてを許さず、
暮らし・福祉の充実へ頑張ります。
ご意見、ご要望をお聞かせください。

要望から9年。
阪急嵐山線3駅の
バリアフリー化が実現!!



河合ようこ
f t

京都市会議員

河合ようこ

日本共産党 市会 かわい

プロフィール ● 1962年1月、兵庫県篠山市生まれ。龍谷大学短期大学部社会福祉科卒業。共同児童保育所、川島保育所で20年勤務。2003年から京都市会議員4期目。まちづくり委員会副委員長、教育福祉委員会副委員長、交通水道消防副委員長、人権擁護委員など歴任。現在、総務消防委員長。西京健康友の会幹事。歌を歌うこと、山登りが好き。昨年2月ハーフマラソンに挑戦。家族は夫と一女。樫原蛸田町在住。

子どもと働く仲間を守りたい ~保育士20年 私の原点~

たくさん子どもや保護者、福祉職場の仲間と関わる中で、大人の安心が子どもの安心・安定につながることを実感してきました。長時間・過密労働、低賃金、人手不足の解決、福祉予算の拡充がどうしても必要です。子どもの笑顔、働く人たちの安心のために力を尽くします。



安心して住み続けられる西京区に

消費税10%への増税は中止を!

年金が毎年減られ、給与も思うように上がらない中、消費税が上がったら暮らしも営業も立ち行かません。「消費税増税中止を国に求める意見書」を上げるように要請する市民からの請願が114件も議会に提出されました。日本共産党議員団18人は賛成しましたが、他の議員の反対で不採択に。しかし市民の多くは増税を望んでいません。あきらめず「増税中止を」と一緒に声を上げましょう。



いのち・暮らしを守り、充実するために頑張ります!

- 敬老乗車証は今の制度で民間バスにも使えるように。西京区の交通をもっと便利に! 運賃を下げてください。
- 子どもの医療費は中学校卒業まで無料に。
- 国民健康保険料や介護保険料の引き下げを。
- 中学校でも小学校のように全員に温かくておいしい給食を。
- 保育を希望する人が安心して預けられる保育・学童保育に。福祉職場の給与アップと職員増員を。
- 返済不要の奨学金制度をつくる。



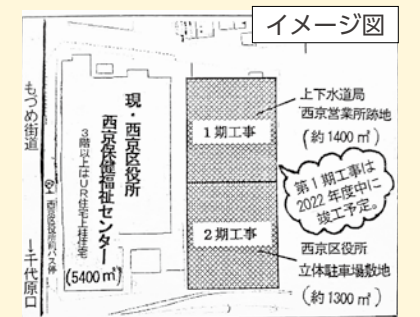
すべての被災者支援と災害対策の強化を



昨年の地震、大雨、台風は甚大な被害をもたらしました。大変な思いをされたことと思います。日本共産党議員団は直ちに現場を調査し、行政に必要な要望や提案を行ってきました。また、被災者住宅再建等支援制度などをニュースにしてお知らせし、喜んでいただきました。「大型開発よりも被災者支援や防災対策」が必要です。

区役所整備 市民の声をきき、交通アクセスも改善して!

京都市は、区役所と保健福祉センター別館(川西市宮住宅の1・2階)を1か所にまとめる庁舎整備を行うと発表しました。庁舎がまとまることで区民が便利になる面がありますが、区役所へのアクセスの課題はそのままです。「区役所に行くバスがなくて困っている」「せめて午前と午後1本ずつでもバスがほしい」などの要望を聞いています。区役所整備の検討にあたっては、市民や職員の意見をしっかりと聞いて反映すること、どの学区からも区役所へのバス路線を確保すること、庁舎整備を待たずに川西市宮住宅保健福祉センター別館の耐震・バリアフリー化を急ぐことを私は求めています。



(京都市の資料より作成)

区役所整備のスケジュール案	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	基本計画の策定	第1期設計等		第1期工事	供用開始